

Monthly Bulletin



We Serve

新張誌

Lions Club

6

No.629 vol.56-12 2017

国際会長テーマ

NEW MOUNTAINS TO CLIMB (次なる山を目指して)

336-A 地区 ガバナーズローガン

「100周年、夢と誇り・笑顔と絆で We Serve

会長スローガン

新たなる挑戦 We Serve



表紙写真「池田池公園の菖蒲」 撮影 森實好彦氏

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 2R-1Z 新居浜ライオンズクラブ

■事務局 〒792-0025 新居浜市一宮町2丁目4番8号 新居浜商工会館2F TEL(0897)34-9400

■例会場 〒792-0021 新居浜市泉宮町5番8号 ユアーズ TEL(0897)33-3535

■例会日時 毎月 第2・4水曜日 12:15～13:30

E-mail niihama@204-lc.club URL <http://www.204-lc.club>



〈ライオンズクラブスローガン〉

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety

〔自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる〕

〈モットー〉

We Serve

〔われわれは奉仕する〕

国際会長 ボブ・コーリュー

2016.7～2017.6

〈テーマ〉「次なる山を目指して」

336-A地区ガバナー 真鍋 隆

〈スローガン〉「100周年、夢と誇り・笑顔と絆でWe Serve」

〈キーワード〉「挑む」

新居浜ライオンズクラブ会長 鈴木 雅志

〈スローガン〉「新たなる挑戦 We Serve」

会長退任ご挨拶

会 長 鈴木 雅志



思い起こせば、昨年7月に会長に就任させていただいてから、四季の移り変わりを感じる余裕がない程、緊張の連続ではありましたが、素晴らしい経験をさせていただいた一年でありました。

本年はライオンズ国際協会創立100周年の佳節を迎え、新居浜ライオンズクラブ55周年大会の大成功から60周年への新たなスタートの大切な年を、どのように踏み出していけば良いのか暗中模索の船出ではありましたが、自分の力不足を思い悩む前に、メンバーの協力と団結を進める事が会長の職責であると確信いたしました。

本年度の事業におきましても、「新たなる挑戦 We Serve」のスローガンのもと、我クラブの活動に賛同していただきました4名の新会員の皆様のお力も加わり、継続事業の愛りバー・愛ロード、献血献眼活動の3回実施や、障害をもつ青少年福祉

アクティビティなど、我クラブの活動の原点でもある福祉事業の貢献に寄与する事ができました。

同時に、日本赤十字社に対する東予地区における献血ルーム開設のアプローチも継続しなければなりません。

又、27回目の中学生スピーチコンテストや、5年振りのYCE生の派遣及び受け入れ等、未来を担う青少年との交流活動は、将来大きな花を咲かせ実りを約束することでしょう。

又、2020年のパラリンピック出場を目指して頑張っている岡部歩乃佳さんの支援も、えひめ学園の生徒のみなさんとの交流と同じく、今後も推進してまいりましょう。

さて、例会運営におきましては、「元気が一番」を合言葉に健康への意識の向上を目的とした健康例会の積極的な取り組み又出席率の向上を図り、家族会におきましては今までにない手づくりのおもてなしで多くのご家族の参加をいただき、家族の絆を

より一層深めることができました。

このようなテーマを掲げながら、本年度三役としてクラブ運営の先頭に立ってご尽力いただいた伊藤龍一幹事と岡田賢治会計には深く感謝申し上げます。

伊藤幹事は1年後には会長となられますが、持ち前の行動力と新しい発想力で素晴らしいクラブ運営されることまちがいないと思います。

岡田会計におかれましては、これまでの豊富な経験と高い知識をもとに、様々なアドバイスをいただき

ありがとうございました。

そして、新居浜ライオンズクラブ全ての皆様が、より良いアクティビティを展開するために努力・協力を惜しまず取り組んでいただいた事を心より感謝申し上げます。

最後に、我々メンバーの奉仕の心が地域社会の将来と、境遇的に弱い立場にある人達にとって大きな希望になることを祈念いたしまして、私の退任の挨拶とさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。

幹事退任挨拶

幹 事 伊 藤 龍 一



入会4年目にて経験も知識も浅く不安だらけでスタートしましたが、沢山の方々に励まされ決意を胸に鈴木雅志会長を男にすべく、新居浜ライオンズクラブの活動が円滑に運営出来るように1年間幹事の職に臨みました。

本年度、鈴木会長のスローガン「新たなる挑戦 We Serve」のもと様々な事業を行ってきました。

各事業が今までと違い私にとってライオンズ活動の根底を考えさせられながら参加させて頂き大変感慨深く勉強になった一年間でした。

ライオンズクラブ活動は継続的な事業が多い中、委員会の中では裏方をこなすスペシャリストのメン

バーがおられ、そのメンバーを支えて牽引する理事さん経験豊かなメンバーがおり、長い歴史の中で培ってきた、友愛と相互理解の精神を改めて感じる事が出来ました。

単年度制で短い期間の中、思い返せば幹事として至らないところばかりでメンバーの皆様に大変ご迷惑をおかけしました。しかしながらその様な時でも笑顔で大丈夫と言っていたいただいた言葉は本当にうれしく思うとともに、気が付けば私が皆様に支えられて幹事職を務めることが出来たのだと痛感いたしました。

最後になりますがメンバーの皆様一年間、温かく寛容な気持ちで見守って頂きありがとうございました。心より感謝申し上げます。

会計退任ご挨拶

会 計 岡 田 賢 治



昨年の7月に就任挨拶を書いたと思ったら早くも退任挨拶を書かねばなりません。

月日の経つのは早いものだと実感しています。

会計はクラブの健全会計を目指せばよいわけですが、本当に健全会計が為されていまして私の出る幕は何もありませんでした。勿論何も無いのが当たり前ですが。

過去、色々ありましたが、今迄の会計さんのご努力、ご尽力のお陰で改善されていったものだと思います。

やはり一番大変だったのは鈴木雅志会長、伊藤龍一幹事だと思います。

鈴木会長は強烈なリーダーシップを発揮されクラブを引っ張って行ってくれました。伊藤龍一幹事は情熱とバイタリティに溢れクラブ運営に多々寄与してくれました。

私自身は、鈴木会長、伊藤龍一幹事、会員の皆様のお陰で大変楽しい一年間を過ごさせて頂きました。

御礼申し上げます。

ありがとうございました!!

第3回

愛リバー・愛ロード活動報告

環境保全委員長 松浦 一雄

平成29年4月23日(日) 東川・商工会館周辺



4月23日の第3回愛リバー・愛ロードのボランティア活動には22名の方の参加をいただき、商工会議所前の県道と平和通り、及び、東川の清掃美化を滞りなく実施することができました。

ご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。

4月も下旬に入り一気に若葉が芽吹いて、新緑がまぶしい季節になりました。第3回愛リバー・愛ロードの当日は、朝から日本晴れで風もなく、この日の最高気温は20度まで上がりました。

天候に恵まれ、いつもは手が回らないこともある東川の清掃も前回よりも広い範囲で行い、今年度最後の「愛リバー・愛ロード活動」を達成できました。

早朝に家を出て、軽く汗は流しましたが、あたたかい春の日差しを受けて、心爽やかに奉仕活動を終えることができました。改めて参加いただいた皆様に感謝致します。

ひとつだけ、来年度に引き継ぎ事項があります。



ゴミの中で、市で収集しないもの、例えば、車やバイクの部品、タイヤなど、市の施設へ搬入できないものは、「愛リバー・愛ロード活動」の対象外です。ゴミとして集めないでください。

そのようなゴミがある場合は、そのことを県に報告すれば、県が収集・処分することになっています。

今回、タイヤ2本を収集し、村上産業さんに変換お世話をかけました。村上産業さん、ありがとうございました。



■ マリンパークにて家族会を開催して

計画財務委員長 新田 久司

平成 29 年 4 月 29 日（土）10:00 ～

マリンパーク



4月29日（土）にマリンパークにて今期2回目の家族会を開催いたしました。

当日は天候にも恵まれて、メンバー、ご家族のみなさんと100名以上のご参加をいただきました。

ただ、風が強くテントが張れなかったり物が飛んだりとそれだけが少し残念でしたが何とかAM10:00より例会、AM11:00より家族会をスタートいたしました。

家族会では、焼肉や魚の刺身そしてビールなどの酒類を用意させていただきましたが、メンバー、ご家族のみなさんもやはり外で食べたり飲んだりすると食事すすみお酒が入っていたこともあり大いに話も盛り上がっていました。

そして1時間くらい経って高橋在錫さんが仕込んだ炊き込みご飯が出来上がりみなさんに食べていただきましたが、6升もあったので余るかと思いましたが、おにぎりにして出すなどして結果、完食していただきました。「在錫さん大変美味しかったです。」

その後、子ども達に魚のすくい取りをしてもらいました。子供達も生きた魚を触ったりすることが最近



あまりないみたいで怖さ半分でも良い体験になったみたいです。

そして、焼肉や魚とビール類なども最終的に全て完食していただきました。メンバー、ご家族の皆様にはいろいろ行き届かない所もございましたが、ご参加、ご協力大変ありがとうございました。

そして計画財務委員会のメンバーの皆さん、準備、設営と大変だったと思いますが、なんとか盛況のもと終れたのも皆様のご協力があったの事と思います。大変お疲れ様でした。

最後に魚の販売の方も全て完売いたしまして資金獲得金も目標金額となりました。ご協力大変ありがとうございました。



■ 第二副会長就任ご挨拶

次期第二副会長 古川 貴章



この度、第二副会長を拝命致しました古川貴章です。

新居浜ライオンズクラブに平成21年6月入会させて頂き、まだまだライオンズ経験も浅く、すぐ緊張してしまい人前に行くタイプではないので、今は不安だけが先行しています。

メンバーの皆さんと楽しく奉仕活動ができ社会貢献が出来れば良いと思っていただるの私が、この様な重責を担う様になるとは夢にも思いませんでした。3年前に福山会長のもと幹事をさせて頂き、至らぬことばかりでしたが、福山会長、藤縄会計さ

んをはじめメンバーの皆様に温かくご指導して頂き職を終えることができましたこと大変感謝しています。

2月ぐらいだったでしょうか、白石誠一直前会長さんと、伊藤嘉秀さんと食事をする機会が有りお話のなかで、何か新居浜ライオンズクラブのお役に立つことが出来ればと感じたことだけ思い出されます。

この様な私ですが、今からは自覚をもちライオンズ活動を行っていきたくと思っています。

これからもより一層のご指導のほどよろしくお願い致します。

第63回ライオンズクラブ国際協会336複合地区 複合地区年次大会に出席して

次期幹事 後藤 達也

平成 29 年 5 月 14 日(日) 呉市総合体育館オークアリーナ



5月14日、広島県呉市オークアリーナにて行われました複合地区年次大会に参加してきました。

前日の5月13日のお昼頃から、しまなみ海道経由で出発して歴史ある佛通寺、景観の良い三景園と立ち寄って東広島市内のホテルを目指しました。

今回、次期幹事がおもてなしするという風習のもと私が行程を



組みましたがなかなか大変でした。夜の会食、二次会と今期を振り返りながら盛り上がりましたが、日付が変わるころにはホテルに戻り、翌日の複合年次大会に備えました。

そして当日朝、オークアリーナに到着して各分科会～式典と進むにつれて、いよいよ始まるんだと思ったのを覚えています。今回、車での移動で運転手だった私には事故もなく全員が無事帰れたことがなによりでした。

参加された方々お疲れ様でした!

献血ルーム新設に関する提言

保健福祉委員長 能瀬 伸一



日本のライオンズクラブは、献血、献眼、腎バンク、そして骨髄バンクなどの運動に、その発足当時から深く関わり、息の長い活動を続けております。

また、献血、献眼、献腎の「三献運動」のなかで、献血に関しては、全国のライオンズクラブが特に熱心に取り組んでおり、1965年に初めて献血アクティビティが行われて以来、半世紀以上にもわたり、日本のライオンズクラブの主要アクティビティとなってまいりました。

1989年に日本赤十字社が創設した献血推進賞の第1回受賞も日本ライオンズ（ライオンズクラブ国際協会 330～337 複合地区）であります。

そんな輝かしい活動を続けているライオンズクラブではありますが、近年、クラブ員の高齢化と会員数の減少という問題に直面し、我々が行ってきた社会貢献の領域が狭くなりつつあります。

献血アクティビティもまた然り。回数を維持出来なくなったり、維持しながらも参加するクラブ員の確保に苦勞するクラブが増えているのが現実です。

様々な報道でご存知の通り、近年は慢性的に血液が不足しており、今後、需要のピークになるとい

われている10年後の2027年には献血者数で国内85万人分もの血液が不足する恐れがあると言われています。

ここ愛媛の地においても年間1万人以上もの血液が不足すると言われています。

さらに、近年、10代から30代の若者の献血離れが続いており、少子高齢化と高齢者の血液需要の増加により、血液不足がさらに深刻化しています。

そのようななか、血液不足を補うために献血パスの巡回回数を増やすとしても、企業や各種団体の協力なくしては実施困難で、先行き不安な経済状況、各種団体メンバーの高齢化や会員数の減少等を考えても、今後大幅に巡回回数を増やすことは難しいと考えられます。

つまり、従来の献血方法では血液不足を解決することは困難であり、構造的かつ抜本的な改革を行っていく必要があります。

そこで、我々新居浜ライオンズクラブは、この東予の地に献血ルームを新設することを提言します。

これにより、献血者がいつ、どこで献血を行っているかということに気にならず、また、自分の都合のよいときに献血ルームに来所出来るようになります。

ます。献血は多くのリピーターに支えられている現実を考えると、まずはリピーターの方々がより献血しやすい環境を整えることが重要と考えます。

また、先に述べた若者の献血離れについても、若者はボランティアなど、社会貢献に興味がないのではなく、むしろ以前に比べると「社会の役に立ちたい」と考えている若者は増えているという現実があります。

しかし、現代の若者は自分の時間を大切にし、指示、束縛を嫌う者も多いので、自由意志で参加出来る献血ルームがあれば、若者の献血率は上がると考えられます。

加えて、10代、20代の若年層において、まだ一度も献血をしたことがない若者に対し、献血への一歩を踏み出す啓発活動も必要です。

40年以上前に始まった「はたちの献血」キャンペーンにおける献血可能年齢の誤解や、近年、リスクを恐れて献血車を避ける高校が増えたことなどにより、献血は16歳から可能であることを知らなかったり、献血に対して不安や恐怖心を持つ若者も増えています。

このような低い認知率を向上させ、不安や恐怖心を払拭し、献血思想を普及させる活動も、献血者数を増やすためには大切な活動です。

これらの活動を全てのクラブが実施すれば、その効果は絶大です。

地域に「献血者ファースト」である献血ルームが出来、そこにライオンズクラブの魅力ある啓発アクティビティが加われば、慢性的な血液不足を解消する大きな一助となることでしょう。

しかし、これらのことを実現するには、赤十字社に対し、身を切る改革を迫ることとなります。その分、

我々は、今後も継続的に、また多面的にサポートを行う必要があると考えます。

もし、献血ルームが出来れば、我々ライオンズクラブの献血奉仕のスタイルも変わってくるでしょう。しかし、どのような形になろうとも、我々が献血奉仕し続けることに変わりはありません。

半世紀以上続いてきた献血アクティビティの炎が消えることはないのです。

「変わらないために変わる」という言葉を聞いたことがあると思います。奉仕の精神は変わらずとも、それを続けていくためには時代に即して変わらねば、変えねばならないこともあります。

根や幹は変わらずとも、枝葉は変わっていくものです。それを上手く繰り返すことで根や幹もより太くなっていくと考えます。

ただ、自ら変わることはいつでも可能ですが、他のものを変えるには、自分たちの力（少ない人数）だけでは変えられないものが多いのが現実社会であります。

しかし、そういったものでも、大きなうねりによって変えることが出来る（変わる）ということも様々な場面で史実が示しています。

ひとつひとつの声は小さくとも、ひとりひとりの行動は目立たなくとも、大勢が集まれば、そして継続的に活動すれば無視出来ない声や力となります。

献血アクティビティは、全てのクラブが共通して抱える課題。

「We Serve」のもと、今こそ一致協力し、困難とされてきた献血ルーム開設に向けて動き出そうではありませんか。

ご理解、ご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

自分の健康生活を見直して

出席大会委員会 永易 明洋



私は毎年、生活習慣病予防検診を受けています。昨年の健診の結果の中で、数値異常と指摘されたものが3点有りました。

腹囲、血圧、脂質でした。立派なメタボとの診断が下りました。

腹囲については前回より3センチ成長していました。若いときは腰でズボンを止めていましたので、ズボンがずり落ちることはなかったのですが、年を重ねるごとに腰回りよりもお腹が立派になってきて、ズボンがずり落ちベルトを締め直すことを繰り返す様になっています。本当に困ったものです。

腹囲が増加するということは、当然ですが体重

が増えたということになります。現在の体重は66キロ前後でますます増加傾向にあります。

これは、仕事や付き合いを口実にして、仕事から帰っての河川敷ウォーキングをさぼっているからだと思っています。

歳のせいか仕事を終えて家に帰りウォーキングをしようという気力が段々減ってきている様です。反省はしますが中々行動に移すのは難しいものです。

また、私が20年来続けていることがあります。それは、健康に良いという話を聞き、きな粉を大さじ3杯ぐらいを冷やした牛乳に溶いて毎朝飲むことです。10年ぐらい前から擦った黒ゴマ大さじ1杯ぐらい加えて飲んでいました。

ます。献血は多くのリピーターに支えられている現実を考えると、まずはリピーターの方々がより献血しやすい環境を整えることが重要と考えます。

また、先に述べた若者の献血離れについても、若者はボランティアなど、社会貢献に興味がないのではなく、むしろ以前に比べると「社会の役に立ちたい」と考えている若者は増えているという現実があります。

しかし、現代の若者は自分の時間を大切にし、指示、束縛を嫌う者も多いので、自由意志で参加出来る献血ルームがあれば、若者の献血率は上がると考えられます。

加えて、10代、20代の若年層において、まだ一度も献血をしたことがない若者に対し、献血への一歩を踏み出す啓発活動も必要です。

40年以上前に始まった「はたちの献血」キャンペーンにおける献血可能年齢の誤解や、近年、リスクを恐れて献血車を避ける高校が増えたことなどにより、献血は16歳から可能であることを知らなかったり、献血に対して不安や恐怖心を持つ若者も増えています。

このような低い認知率を向上させ、不安や恐怖心を払拭し、献血思想を普及させる活動も、献血者数を増やすためには大切な活動です。

これらの活動を全てのクラブが実施すれば、その効果は絶大です。

地域に「献血者ファースト」である献血ルームが出来、そこにライオンズクラブの魅力ある啓発アクティビティが加われば、慢性的な血液不足を解消する大きな一助となることでしょう。

しかし、これらのことを実現するには、赤十字社に対し、身を切る改革を迫ることとなります。その分、

我々は、今後も継続的に、また多面的にサポートを行う必要があると考えます。

もし、献血ルームが出来れば、我々ライオンズクラブの献血奉仕のスタイルも変わってくるでしょう。しかし、どのような形になろうとも、我々が献血奉仕し続けることに変わりはありません。

半世紀以上続いてきた献血アクティビティの炎が消えることはないのです。

「変わらないために変わる」という言葉を聞いたことがあると思います。奉仕の精神は変わらずとも、それを続けていくためには時代に即して変わらねば、変えねばならないこともあります。

根や幹は変わらずとも、枝葉は変わっていくものです。それを上手く繰り返すことで根や幹もより太くなっていくと考えます。

ただ、自ら変わることはいつでも可能ですが、他のものを変えるには、自分たちの力（少ない人数）だけでは変えられないものが多いのが現実社会であります。

しかし、そういったものでも、大きなうねりによって変えることが出来る（変わる）ということも様々な場面で史実が示しています。

ひとつひとつの声は小さくとも、ひとりひとりの行動は目立たなくとも、大勢が集まれば、そして継続的に活動すれば無視出来ない声や力となります。

献血アクティビティは、全てのクラブが共通して抱える課題。

「We Serve」のもと、今こそ一致協力し、困難とされてきた献血ルーム開設に向けて動き出そうではありませんか。

ご理解、ご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

自分の健康生活を見直して

出席大会委員会 永易 明洋



私は毎年、生活習慣病予防検診を受けています。昨年の健診の結果の中で、数値異常と指摘されたものが3点有りました。

腹囲、血圧、脂質でした。立派なメタボとの診断が下りました。

腹囲については前回より3センチ成長していました。若いときは腰でズボンを止めていましたので、ズボンがずり落ちることはなかったのですが、年を重ねるごとに腰回りよりもお腹が立派になってきて、ズボンがずり落ちベルトを締め直すことを繰り返す様になっています。本当に困ったものです。

腹囲が増加するということは、当然ですが体重

が増えたということになります。現在の体重は66キロ前後でますます増加傾向にあります。

これは、仕事や付き合いを口実にして、仕事から帰っての河川敷ウォーキングをさぼっているからだと思っています。

歳のせいか仕事を終えて家に帰りウォーキングをしようという気力が段々減ってきている様です。反省はしますが中々行動に移すのは難しいものです。

また、私が20年来続けていることがあります。それは、健康に良いという話を聞き、きな粉を大さじ3杯ぐらいを冷やした牛乳に溶いて毎朝飲むことです。10年ぐらい前から擦った黒ゴマ大さじ1杯ぐらい加えて飲んでいました。

行 事 予 定

■テール・ツイスタータイム

ドネーション 61,000 円

■ライオンズ・ローア

有富正治^{ライ}

第 1360 回 5 月第二例会 5 月 24 日 (水) 12:15 ~ ユアーズ

■ライオンズの誓い唱和 伊藤久門^{ライ}

■会長挨拶 鈴木雅志会長

■アワード表彰伝達式

■幹事報告

・審議事項 なし

・報告事項

1. 第 63 回 336 複合地区年次大会

5 月 13 日 (土) ~ 14 日 (日) 両日呉市で開催されました。
出席者は現・次期三役でした。

2. 次期リジョン・ゾーン事前打合せが 5 月 27 日 (土)

13:00 ~ ユアーズで行われます。
出席者は次期白石 2R-1Z・ZC、次期伊藤 2R-1Z・ZCA です。

3. 準備リジョン会議が 5 月 27 日 (土) 13:40 ~ ユアーズで行われます。

出席者は白石次期 2R-1Z・ZC、伊藤嘉秀次期 2R-1Z・ZCA、次期会長、次期幹事、真木次期会員会則委員長です。

4. 2 リジョン年次会合並びに懇親会 (関野邦夫次期第一副地区ガバナーを励ます会) が 5 月 27 日 (土) 15:00 ~ ユアーズで開催されます。

出席者は会長、会計、能瀬保健福祉委員長、白石次期 2R-1Z・ZC、伊藤嘉秀次期 2R-1Z・ZCA、次期会長、次期幹事、真木次期会員会則委員長です。

5. 次期クラブ三役オリエンテーションが 6 月 4 日 (日) 13:00 ~ 徳島グランヴィリオホテルで開催されます。

出席者は次期三役です。

6. 第 4 回ゾーンレベル会員委員会、ゾーン年次会合並びに引継会 6 月 10 日 (土) 16:30 ~ グラッツェふじで行われます。

出席者は会長、幹事、加藤会員会則委員長、藤縄さん、白石次期 2R-1Z・ZC、伊藤嘉秀次期 2R-1Z・ZCA、次期三役、真木次期会員会則委員長です。

7. 次期準備理事委員長会が

6 月 15 日 (木) 18:30 ~ 商工会館 3F 研修室で行われます。

■委員会報告 (今年度の活動報告)

会員会則委員会 加藤久博委員長

・クラブ新会員オリエンテーションが

6 月 7 日 (水) 18:30 ~ ユアーズで行われます。

出席者は新会員 青野淳助さん、杉田友裕さん、譽田幸弘さん、三役、第一副会長、各委員会委員長、会員会則委員です。

出席大会委員会 神野雄太 委員長

計画財務委員会 新田久司 委員長

PR 広報委員会 塩見秀晴 委員長

青少年委員会 伊藤嘉秀 担当理事

保健福祉委員会 能瀬伸一 委員長

環境保全委員会 松浦一雄 委員長

■その他

- ・ 6 月 25 日 (日) に福山さんが登山を計画しています。
- ・ 各委員長より「今年度を振り返って」で一言ありました。

■出席報告

会員数 57 名、出席 49 名、欠席 8 名、出席率 86.0%

■テール・ツイスタータイム

ドネーション 62,000 円

■ライオンズ・ローア

譽田幸弘^{ライ}

・理事・委員長会及び例会

理事・委員長会 6 月 12 日 (月) 18:30 ~ ユアーズ
6 月第 1 例会 6 月 14 日 (水) 12:15 ~ ユアーズ
6 月第 2 例会 (引継例会) 6 月 28 日 (水) 18:00 ~ ユアーズ
準備理事・委員長会 (次期) 6 月 15 日 (木) 18:30 ~ 商工会館 3F

・委員会

計画財務委員会 (現・次期) 6 月 1 日 (木) 18:30 ~ 事務局
環境保全委員会 (現・次期) 6 月 6 日 (火) 18:30 ~ ユアーズ
会員会則委員会 6 月 7 日 (火) 18:00 ~ ユアーズ
保健福祉委員会 (現・次期) 6 月 16 日 (木) 18:30 ~ 事務局
青少年委員会 (現・次期) 6 月 16 日 (金) 18:30 ~ 事務局
PR 広報委員会 (次期) 6 月 29 日 (木) 18:30 ~ 事務局
出席大会委員会 (現・次期) 6 月 28 日 (金) 例会終了後 ユアーズ

・クラブ・その他行事予定

クラブ新会員オリエンテーション
6 月 7 日 (水) 18:30 ~ ユアーズ

・部会・同好会

ゴルフ部会 6 月 11 日 (日) 9:57 ~ 新居浜 CC
囲碁部会 未定
つれづれの会 6 月 13 日 (火) 18:30 ~ どんたく
くらの会 奇数月の予定
スポーツ部会 6 月 23 日 (金) 19:30 ~ 川東中学校
ネットの会 随時活動中
しまなみ海道をいつか走破する会 随時活動中

ゾーン・地区・国際協会の動き

次期クラブ三役オリエンテーション

6 月 4 日 (日) 13:00 ~ 徳島グランヴィリオホテル

第 4 回ゾーンレベル会員委員会、ゾーン年次会合引継会

6 月 10 日 (土) 16:30 ~ グラッツェふじ

平成 29 年えひめ学園・ひびき分校・わかば教室

関係機関連絡会議

6 月 15 日 (木) 13:00 ~ えひめ学園

次期クラブ委員長スクール、献血・献眼推進セミナー

6 月 18 日 (日) 13:00 ~ 土居町ユウホール

2R-1Z アクティビティ報告書 (5 月分)

クラブ名	会員数	純出席率	メークアップ	A C T	
				努力奉仕	金額奉仕
新 居 浜	57 名	82.5%	92.7%	3 ^H	31,520 ^H
新居浜中央	32	79.7	89.1	0	0
新居浜別子	28	71.5	89.3	72	47,040
新居浜ひうち	36	72.2	75.0	0	0
計	153	76.5	86.5	75	78,560

BIRTHDAY&MARRIAGE

6 月 誕生日おめでとうございます

川嶋理之、土岐計一、近藤盛文、古川貴章

6 月 結婚記念日おめでとうございます

林 幸央、斉藤陽二郎、伊藤久門

青野淳助、山之内浩二、杉田友裕

ゴルフ部会報告 5 月 21 日 (日) 新居浜 CC

	氏 名	アウト	イン	グロス	ハンディ	ネット
優 勝	土 岐 計 一	48	51	99	30.3	68.7
準優勝	神 野 雄 太	45	46	91	13.9	77.1
3 位	岡 田 賢 治	47	47	94	11.6	79.4
BB 賞	福 山 宏	60	63	123	30.0	93.0

ドネーショントピックス

●●5月第一例会●●

- 鈴木 雅志 会計、岡田さんの健康卓話に感謝。元気が一番!
- 伊藤 龍一 4月第二例会、家族会に多数のご出席ありがとうございました。計画財務委員会の皆様大変お疲れ様でした。岡田さん、沖本さんの卓話に感謝します。
- 岡田 賢治 沖本先生の卓話に感謝。
- 塩見 秀晴 会報5月号 無事、発行出来ました。委員会の皆様と委員会ではないけど協力いただいている山口さんに感謝して。
- 永易 明洋 若葉がまぶしい季節となりました。先日の家族会は晴天のもと楽しい一日となりました。計画財務の委員の皆様、ご苦勞様でした。有難うございました。
- 藤縄 洲二 家族会お疲れ様でした。村上さん帽子被ってなかったけど大丈夫でしたか?
- 松浦 一雄 岡田さん、ラクロスの沖本さん、健康卓話をありがとうございました。私も五十肩で半年、悩まされていますので参考にさせていただきます。
- 加藤 久博 健康卓話に感謝して。
- 有富 正治 沖本様のご来訪を歓迎致します。
- 青野 淳助 先日はどうもありがとうございました。
- 能瀬 伸一 急に暖かくなってきましたがこういった時は体調を崩しやすいものです。皆さん御自愛下さい
- 岡村真里哉 4/29家族会大変お疲れ様でした。とても楽しかったです。
- 村上 博昭 来訪者に感謝!
- 後藤 達也 ネクロスグループ代表者 沖本様の卓話に感謝します。
- 伊藤 久門 卓話に感謝!日々健康を意識して生活したいです。
- 佐伯 澄男 来訪者を歓迎し卓話に感謝します。クールビスだと勘違いしてノーネクタイで来てしまいました。ファインします。
- 白石 誠一 沖本様の卓話に感謝します。
- 石川 稔 先日の家族会、皆様お疲れ様でした。特に準備片付けにご尽力いただいた委員会の皆さん、お世話になりました。
- 大竹 崇夫 沖本裕次郎様の卓話に感謝いたします。
- 真鍋 憲夫 連休も無事終わり、ほっとしています。黄砂が酷くて目や鼻がおかしいです。次期の委員長会のセミナーのFAXが入ってきました。
- 高橋 守 卓話をありがとうございました。
- 石川 敏則 来訪者を歓迎します。
- 檜垣 孝志 今日の健康卓話に感謝します。
- 宇野 博文 来訪者を歓迎します。今後ともよろしくお願い致します。
- ・・・沖本裕次郎様の卓話に感謝致します・・・
- 青野泰介／岡田浩二／古川貴章／大石隆憲／神野雄太／菅田幸弘／齊藤陽二郎／近藤盛文

●●5月第二例会●●

- 鈴木 雅志 ガバナーズアワード、沢山賞状頂きました。全てのメンバーの皆様に感謝、感謝、感謝です。
- 伊藤 龍一 ガバナーズアワードを受賞された委員会さん、おめでとうございます。少し早いですが各委員会さん一年間お疲れ様でした。
- 岡田 賢治 5月なのに暑い日が続きます。夏は多分猛暑でしょう。体には気をつけましょう。
- 塩見 秀晴 会報の発行もあと1回になりました。ご協力頂いた皆様に感謝します。
- 永易 明洋 土岐計一さん、ゴルフ優勝おめでとうございます。益々お元気で活躍下さい。

- 松浦 一雄 16年間継続中の「愛りバー・愛ロード奉仕活動」にご協力いただいた皆様有難うございました。環境保全委員会の委員の皆様、一年間お疲れ様でした。
- 加藤 久博 だいぶ暖かくなりました。熱中症にならないようにご注意ください。
- 有富 正治 鈴木会長の素晴らしい挨拶に感謝して!
- 能瀬 伸一 だいぶ暑くなってきて体調を崩しやすい季節になりました。皆さんお体にお気をつけ下さい。
- 後藤 達也 一週スライドした月例コンペにご参加いただき有難うございました。土岐さん優勝おめでとうございます。
- 伊藤 久門 寒暖の差が激しくなっています。体調に留意して日々元氣にお過ごし下さい。
- 佐伯 澄男 土岐計一さん 月例コンペ優勝おめでとうございます。
- 真鍋 憲夫 久し振りの雨で草木も少し生き返っています。体調管理に気をつけて下さい。
- 高橋 守 テールツイスターの代役をさせていただきました。
- 石川 敏則 今年度もあと一ヶ月。PR広報は一足早く卒業させてもらいます。
- 檜垣 孝志 あじさいが咲き出しました。そろそろ梅雨時期でしょうか? 暑いのも暑いですね。
- 宇野 博文 花粉、黄砂も終わり草取りに良い季節になりました。家の周辺も少し綺麗になりました。
- 岡田 浩二 ドネーションに協力します。
- 伊藤 嘉秀 暑くなってまいりました。皆様、ビールの飲みすぎに気をつけましょう。
- 神野 雄太 土岐様、ライオンズ月例ゴルフ最高齢更新優勝おめでとうございます。今度はエージシュート期待しています。
- 古川 貴章 土岐さん、ゴルフ優勝(5月)おめでとうございます。
- 近藤 盛文 滝の宮公園でカワセミのひな鳥に会えました。
- 土岐 計一 5月ライオンズゴルフで優勝しました。一緒に廻った村上さん、古川さんありがとうございました。

・・・ドネーションに協力いたします。・・・

村上博昭／真木泰彦／藤縄洲二／山下邦俊／大石隆憲／近藤充徳／村上順一郎／齊藤陽二郎／菅田幸弘／新田久司／高橋在錫／上野 剛／大竹崇夫

編集後記

初夏を迎え長く苦しめられた花粉と黄砂から解放されました。

この時期になると草花の成長が早くなり週単位で庭の世話が必要になります。

除草作業をしていると「ライオンズクラブ100万本植樹キャンペーン」の一環で当家の庭に植樹したサザンカ、ハナミズキ等が大きく育っており5年の歳月を感じます。

時の経つのは早く今年度も最終月となりましたが樹木のように自分自身が成長できているか見つめ直しているところです。

会報誌活動に1年間大変お世話になりました。



新居浜ライオンズクラブ 会報

毎月第1例会(第2水曜日)発行

会長 鈴木 雅志 幹事 伊藤 龍一 会計 岡田 賢治

発行責任者 PR広報委員長 塩見 秀晴